

学校経営計画

○ 教育目標

- (1) 心身共に健康な生活を送るとともに、豊かな情操を培う。
- (2) 確かな学力の定着を目指し、生きる力を養う。
- (3) 自己の障害を理解して、自立と社会参加を目指す。
- (4) 自己の特性を伸ばし、社会に貢献できる人間の育成を目指す。

○ 中・長期目標

(1) 学校の現状

- ① 県内唯一の視覚障害教育の学校として、視覚に障害のある児童生徒の自立と社会参加に向けて、関係機関との連携を図り、適切な指導と支援に努めている。
- ② 児童生徒一人一人の自己実現のために、確かな学力と生きる力の育成に向けて、視覚障害教育の専門性や授業力の向上に努めている。
- ③ 地域や他校との交流を積極的に行い、多様な活動や経験を系統的・効果的に実施し、キャリア教育の推進に努めている。
- ④ 視覚障害教育のセンター的機能としての役割を果たすために、外部からの乳幼児教育相談や小学校・中学校及び高等学校に在籍する視覚障害者への支援に努めている。
- ⑤ 児童生徒の進路実現のために、多様なニーズに対応できる進路指導体制や系統的・段階的な職業教育の充実に努めている。
- ⑥ 自然災害等に対する危機管理体制及び防災教育の充実による安全・安心な学校づくりの強化が求められている。

(2) 児童生徒に関する中・長期目標

- ① コミュニケーション能力や人間力を高め、社会に貢献できる力を身に付ける。
- ② 確かな学力と主体的に学習に取り組む姿勢を身に付け、時代の変化に対応できる適応力、判断力及びICT機器活用能力を身に付ける。
- ③ 読書や芸術・文化に親しみ、豊かな感性や創造性を育む。
- ④ 積極的に運動やスポーツに取り組み、健康増進や体力向上に努める。
- ⑤ 将来の自立と社会参加に必要な知識・技能・生活力を高める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 児童生徒の確かな学力の育成に向けて、視覚障害教育や教科指導の専門性及び授業力、ICT活用指導力の向上に努める。
- ② 児童生徒の自立と社会参加に向けて、小・中・高の一貫したキャリア教育を推進し、適切な指導・支援を行う。
- ③ 学校の状況を踏まえた危機管理体制を確立し、安全・安心な学校づくりに取り組む。
- ④ 関係機関と連携しながら適切な情報発信や啓発活動を行い、地域や保護者から信頼される学校づくりを行う。
- ⑤ 教職員一人一人が校務分掌等の内容と課題を把握し、改善・工夫を図る。

○ 今年度の重点目標

- (1) 授業実践力・専門性の向上とセンター的機能の充実
(授業づくりを通じた授業改善、視覚障害教育の専門性の向上、相談支援体制の充実)
- (2) キャリア教育の推進
(保護者との情報共有や連携を通じたキャリア教育の推進)
- (3) 安全・安心な学校づくり
(大規模災害を想定した危機管理体制の整備、校内研修の充実)
- (4) 業務の改善・効率化
(効率的、協働的な業務の推進)